

家族ってなに？ 家族って誰？ 家族と呼ぶ理由は？

1.社会学とは？

- ・社会にあるさまざまな現象について、それを個人の問題とはせずに、社会的な問題として解明しようとする学問。
- ・その現象が社会のなかでどのような位置づけなのかを、周囲の状況を分析しながら把握する学問。
- ・個人と社会は互いに影響を及ぼしあっていて、その影響の及ぼしあいを踏まえて、さまざまな現象に関して「なぜ、そうなのか」を分析していこうという学問。

2.家族社会学とは？

- ・家族をめぐるさまざまな現象（例えば、少子化、未婚化、離婚や再婚の増加など）を、個人と社会の影響の及ぼしあいのなかに位置づけて解明していこうとする学問。
- ・家族をめぐるさまざまな現象を、個人の性格や個人の家庭の事情などではなく、社会全体の動きや傾向と結びつけて考えていく学問。

3.社会福祉学科でなぜ家族社会学？

- ・支援をする際には、対象者だけでなく、その周囲や背後にいる家族のことも一緒に考えていかなければならないから。
- ・対象者のことを正確に理解し、よい関係を築くためには、対象者の家族関係、家族環境について知る必要がある。
- ・自分が当たり前だと思う家族イメージや家族関係と、対象者の家族や家族関係の実態が違っていたら？ 現実には、家族をめぐる状況は多様。
- ・「家族も家族観も多様である」という点について自覚的であることの重要性。
- ・自分の価値観が絶対だと思っているつもりはなくても、私たちは知らないうちに「自分の当たり前」に縛られている。でも、絶対なものなどない。
- ・家族社会学は、自分の家族観を見つめて、「家族はいろいろあっていいのだ」という柔軟な思考を育てるためのもの。

4. 家族ってなに？ 家族って誰？ 家族と呼ぶ理由は？

☆印の質問にあなたはどうか答えますか。考えてみてください。

- ☆あなたにとっての家族は誰のこと？
- ☆なぜその人は家族なの？
- ☆その人はいつから家族なの？
- ☆その人はこれからもずっと家族なの？
- ☆家族をつくろうとしないひとは変？
- ☆家族がいると幸せ？それはなぜ？
- ☆家族がいないと不幸せ？それはなぜ？
- ☆あなたは将来どんな家族をもつと思う？
- ☆なぜ、そういう家族がいいの？
- ☆あなたは将来子どもがほしい？
- ☆なぜ、子どもがほしいの？
- ☆家族というものがないと社会はどうか？
- ☆世の中みんながあなたと同じ家族イメージをもっていると思う？
- ☆「理想的な家族」って存在する？
- ☆「理想的」って、なにがどんなふうに理想的？
- ☆自分の「理想的家族」とパートナーの「理想的家族」が違ったら、どうする？
- ☆自分の家族が自分の理想とかけはなれてしまったら、どうする？家族やめる？
- ☆家族ってやめられるの？

・ 法律上の結びつきとしての家族。心理的な結びつきとしての家族。どちらを優先的に考えるか。

・ 家族を定義することへの疑問と主観的家族論の登場。
「誰が家族なのかはその人自身が決めるもの。そのひとが誰を家族だと言うのかを重視しよう」という考え方。

・ 主観的家族論が目指すのは、そのひとが「家族」という語で呼ぶ範囲、「家族」という語を用いることをどのように説明するのかという点。なぜ「家族」と見なすのか理由を問うことによって、そのひとが家族に対して与えている意味を知ることができる。

5. 誰をなぜ家族と見なすのかを観察する

ひとが「家族である・ない」をどのような理由をもって区別するのかを知るための実験（木戸功という研究者が行ったもの）。

30人の大学生を2人1組にして15組のペアをつくり、課題（以下の1~4）を与え、議論をして結論をだしてもらい、なぜそう思うのか理由を示してもらった。

学生たちは、これらの情報だけでは、家族とっていいのかわろの判断ができなかつた。しかし、「もし、~だったら」と、いろいろな「状況」を設定して考えていくことによって、より説得力のある判断をすることが可能となつた。

そこにおいて学生たちが設定した「状況」とは、学生たちが考える「家族であるための条件」を示しているといえる。

1. 親が反対している同棲のカップルに子どもが産まれました。
彼ら3人は家族でしょうか。家族ではないでしょうか。あなたはごどう思いますか。
2. 結婚し、同居しているもののまったく愛情の感じられない夫婦がいます。
彼らの間には子どもが1人いて、父と子、母と子の関係はうまくいっています。
彼らは家族でしょうか、家族ではないでしょうか。あなたはごどう思いますか。
3. 夫の両親と同居している夫婦がいました。その後突然夫が亡くなり、
夫の両親と妻だけが残りました。
彼ら3人は家族でしょうか、家族ではないでしょうか。あなたはごどう思いますか。
4. 幼い頃に中国に残された孤児と、その後一度も会ったことのない日本のどこかにいる
両親がいます。彼ら3人は家族でしょうか、家族ではないでしょうか。
あなたはごどう思いますか。

ポイントは…

1. 法的な結婚だけが正式なもので、同棲はそうではないのか。
パートナー関係の重みは、子どもの存在や同棲期間の長さで計れるか。
 2. 愛情の有無と戸籍とどちらが重要か。
 3. 血縁はどこまで大事か。
 4. 同居のもつ意味とは何か。
家族にとってコミュニケーションのもつ意味とは何か。
- ・この実験で何が明らかになったのか。
同じ個人が、同一の対象について、あるときはそのひとを「家族」と呼び、また別のあるときはそのひとを「家族」とは呼ばないこと。ひとが誰を家族と呼ぶのかは「状況」によって変わること。
 - ・「状況」によって変わるということは、家族をめぐる問題が社会的な問題であるしるし。
 - ・家族社会学は、多様な家族、変容する家族を柔軟に受けとめることのできる力を育てる。

(社会福祉学科 小野寺 理佳)